

樟彩

～ 岩田学園だより 2023年5月号 ～

目次	P
校長メッセージ	1
今後の予定・リマインド	2
生徒指導部より	2
避難訓練・歓迎遠足	3
あしなが募金活動	3
APU講座開講式	4
医進クラス開講式	4
進路講演会	4
マナー教室	4
部活動壮行式・試合結果	5
救命救急講習・ほけんしつから	6
保護者会	7
岩田公式SNS	8

直感的に行動するためのシンプルな法則 “THE 5 SECOND RULE”

校長 児玉 洋司

初夏の風もすがすがしい季節になりました。いかがお過ごしでしょうか。
平素より教育活動に対してご理解とご協力を賜り深く感謝いたします。

現在、生徒たちは体育大会の成功に向けて、高校2年生を中心に体育の授業や昼休み、放課後の限られた時間の中で一生懸命頑張っています。その躍動感にあふれる様子は、威勢のいい掛け声や元気凜冽な振動として校長室にも伝わってきます。第41回体育大会が良いコンディションで開催できることを願っています。

春の授業見学を行っています。年度初めに、“生徒は授業の受け方、先生は授業についてベターチェンジしよう！”と目標を掲げました。今年も学年集会やクラス単位のLHRなどで生徒と語り合います。

語り合いでは、決して教師目線ではなく大人も同様という視点になるように心がけています。
今学期はこれまで、クラス単位のLHRへ4回出動しましたが、生徒の活気溢れる様子に元気をいっぱいもらい、そして個人毎に抱える悩みなどをクラスで共有することができました。

ちなみに中学1年生では、『直感的に行動するためのシンプルな法則』として“THE 5SECOND RULE(MEL ROBBINS)”を題材としました。私自身、この5秒ルールの実践により、業務の効率化や精神的ストレスの軽減を体感しています。この行動を上手く身につけると、多くの場合で効果や結果が速やかに現れます。5秒ルールを分かりやすく紹介した動画(10分)はyoutubeでご覧いただけます。

最後に中学1年生で行った啓発授業の流れを参考としてお伝えします。

<参考>

中学1年生のクラスLHRより

【単元】 啓発授業“ベターチェンジへ”

【本時案】

- クイズアプリ『Kahoot』(15分)“一般教養(理科編)”解説付
- Tweetアプリ『Mentimeter』(15分)“GWの満足度と改善点”
- youtube動画『5SECOND RULE(10分)』『行動科学”
- まとめ『ベターチェンジ(5分)』『行動改善で必ず伸びる”

【5秒ルール】

- やる気が出る方法を身につけたら人生どうなると思いますか？
- 『5SECOND RULE』著者Mel Robbins。
- やる気がなくても5秒で行動が取れる方法があります。
- 5秒以上考えると、脳はやらなくていい理由も考えだします。
- 脳はあなたを危険な状況(ネガティブ面)から守ろうとします。
- 5秒以内の脳がまだしっかりとした理由を作れません。
- 取りかかりを良くするコツは5秒以内に体を動かすことです。
- 『5秒ルール』を上手く活用すると辛い時間が短くなります。
- 消極的な感情で後回しにすると、辛い時間は何倍も長くなります。
- 起床や学習など、5秒ルールを積極的に活用しましょう。



「狭き門」

渡り廊下



今後の予定や/マインド情報

(1) 6月の体育大会について

- ・6月18日(日)に実施予定。リハーサルは17日(土)。場所は学校グラウンドです。
雨天中止の場合は随時翌日の実施となります。
- ・保護者用駐車場を弁天橋河川敷に設け、学校間シャトルバスを運行します。
- ・家庭用荷物の運搬等で自動車やバイク、自転車で校内に入ることにはできません。また、学校周辺は駐車禁止ですのでご注意ください。
- ・観覧や撮影の可能エリア(敬老席、優先席等のテント含む)や撮影におけるルールやマナー等については後日配信します。
場所取りに関わる制限はありませんが節度ある行動をお願いします。

(2) 6月の授業参観、クラス懇談会について

- ・6月24日(土)に実施します。生徒は2限後に放課、駐車場は学校グラウンドです。

(3) 1学期終業式は7月24日(月)。1, 2限授業→大掃除→終業式→HRで午前日課です。

- ・今年は私学行事(本校施設使用)により、月末までの通常授業や補習はありません。
- ・夏の寺子屋(同窓生が監督する自習企画、8月初め1週間程度)を計画中。卒業生(大学生)の配置が困難な際は指定教室を自習室として開放する予定です。

(4) 修学旅行について

- ・中学3年生は、2024年度(高校1年時)に海外修学旅行を予定。
- ・高校1年生I W A T Aコースは、2024年度(高校2年時)に海外修学旅行を予定。
- ・高校1年生A P Uコースは、2024年度2月にマレーシア修学旅行を予定。
- ・高校2年生I W A T Aコースは、2023年度2学期に北海

道&東京修学旅行を予定。

- ・高校2年生A P Uコースは、2023年度2月にマレーシア修学旅行を予定。
※海外修学旅行の実施判断に関わる補足は4月号[補足1, 2]にて掲載

(5) 5教科の定期考査や評点の算出は得点7割、平常点3割で統一しています。

- ・定期考査の平均点は50~60点(年間平均55点)を目安に作問します。
- ・学期ごとの平常点(満点30)は、課題や誤答ノートの提出、小テスト、出欠等の取り組み等でつけますが、真面目に取り組めばほぼ満点となります。これに基づき学年評点平均は60点程度となるように設計にしています。

【考査および評価方法等】

(例) 5教科

- ・定期考査の年間平均点68点/100点で平常点30点の場合…評定5
- ・定期考査の年間平均点54点/100点で平常点20点の場合…評定4
- ・定期考査の年間平均点25点/100点で平常点20点の場合…評定3
- ・定期考査の年間平均点 0点/100点で平常点28点の場合…評定2
- ・高校単位認定に関して厳格に審査します。各学期の評点算出において、平常点3割の枠を超える追試や追課題は行いません。
- ・高校課程で進級に係わる心配がある生徒は、1学期に学年・教科の指導に加えて教頭、2学期は校長による指導の機会を設けます。

学校からの情報発信は、分掌(教務、生徒指導、特別活動、進路指導、総務、事務)や学年、生徒寮、学校全体から適宜行います。ご確認の程、よろしくお願いいたします。

生徒指導部より ~生徒のみなさんへお願い~

生徒指導主任 野田 大樹

①健康観察の記入をお願いします

目的は、みなさんの健康問題の早期発見・早期対応を図ることです。さらに、感染症や食中毒などの集団発生状況を把握し、感染の拡大防止や予防を図るという目的もあります。ニュースでもとりあげられていましたが、中学校、高校でインフルエンザにより休校も出ています。みなさんの協力が必要です。お願いします。

②貴重品の管理について

各自での管理をお願いします。ロッカーに入れる・ロッカーに鍵をかけるなど、徹底しましょう。どうしても時は、担任の先生・学年の先生に預けるようにして下さい。

③携帯電話使用についての確認

校内での使用は禁止です。緊急で使用する場合は、担任の先生・学年の先生に使用許可を貰いその場で使用すること。校内ではカバンまたはロッカーにしまって下さい。

④自転車通学について

- ・必ずツーロックをしましょう。
- ・車道は原則左側通行です。
- ・下校の際に並進(並走)がみうけられます。法律違反となります。
- ・ヘルメットの着用とヘルメットベルトをしっかりしめることをお願いします。警察庁の調べでは2022年、ヘルメットを着用していた人としていない人を比べると着用していない人の致死率は約2.6倍高いというデータも出ています。命を守るためにしっかりと着用しましょう。

みんなで意識して、やるべき事をやり、守るべきことをしっかり守る。よろしくお願いいたします。



避難訓練・歓迎遠足

特活主任 宮川 修一

4/7(金)に校内オリエンテーションの中で、中学1年生と高校1年4組を対象に火災発生を想定した避難訓練を実施しました。

4/13(木)には全校生徒を対象に、地震及び津波が発生したという想定で避難訓練を実施しました。その後、津波到達まで25分以上ある場合の避難場所である「マックスバリュ桜坂店駐車場」，“舞鶴第2グラウンド”の確認を行いました。

今回の避難訓練、みなが真剣に取り組んでくれました。いざという時に「適切な判断」と「行動」ができるよう、機会を設けて繰り返し訓練を積み重ねていこうと考えています。

避難訓練の後は、いよいよ「歓迎遠足」。今年の新入生は、素晴らしい運の持ち主らしく、週間天気予報はずらりと並んだ☂マークの中、なんと遠足の日だけが見事な☀マーク。予報どおりに遠足当日だけは、春らしい大変気持ちの良い天気になりました。

避難先の舞鶴高校第2グラウンドを出発後、能楽堂を右折。和風庭園を左に見ながら、国道197号線の上にかかる国道横断公園橋を渡ると目的地である平和市民公園野外ステージはすぐそこです。

八重桜が咲き誇る中央プラザを抜けたところで、新入生を生徒会長がお出迎え。最後は生徒会長が新入生を先導します。報道部が準備してくれた歓迎の音楽が流れる中、上級生たちに拍手で迎えられ、目的地にゴールしました。

今年から岩田の体操服には新色が追加され、今までの赤とピンクに加え、青やオレンジや緑もあります。新入生が着た色とりどりの体操服は、抜けるような青空と新緑の芝生に映え、とてもきれいだし、楽しく見えました。

新入生以外の生徒はさっそく自由時間です。広大な芝生広場と催

し広場の思い思いの場所にシートを広げ、楽しそうにお弁当を頂いていました。

新入生は、ステージ前の広場でお弁当を頂きながら、まずは部活動紹介です。ステージ上では新入生に入学してもらおうと、実演やパフォーマンスを駆使して、新入生を楽しませつつ部活動の特徴や意義を説明していました。本校の公式Instagramに、生徒会広報委員の生徒がつくってくれたサッカー部やバスケット部の部活動紹介の動画がありますので、ぜひ見てあげてください。

約1時間の部活動紹介のあとは、生徒会執行部が企画実行する歓迎イベントです。岩田学園に関する「クイズ大会」や「じゃんけん列車」を行いました。まだ入学して数日しか経っていませんが、笑顔あふれるイベントにより、新入生どうし、かなり打ち解けたようでした。

歓迎イベントを企画実考してくれた、第38期生徒会執行部メンバーと部活動紹介を頑張ってくれた生徒の皆さん。本当にありがとうございました。

イベント後は、昼下がりの穏やかな気候の中、公園の遊具で遊んだり、川沿いを散歩したり、木陰に敷いたシートの上に、持ち寄ったお菓子をいっぱい並べたパーティーを開いたり、元気にサッカーをするなど、それぞれの時間を楽しんでいました。

数年ぶりの制限が緩和された「野外での遠足」。子どもたちの笑顔をたくさん見ることができて本当に嬉しい1日になりました。新年度早々の大変お忙しい中、遠足の準備をさせていただきました保護者の皆様に感謝を申し上げます。ありがとうございました。



あしなが募金活動

特活担当 河野 智治

4月23日(日)、大分駅前を中心とする街の中心部であしなが学生募金活動が行われました。半世紀以上の歴史を持つ交通遺児支援から始まったこの募金運動は、時代と共に支援の輪は災害遺児、病气遺児、自死遺児、親が障がいを持つ子どもたちへと広まっています。今回は本校から50名を超える中高生が参加し、あしなが大学生スタッフの方から「岩田生の皆さんはボランティア意識が高く、大分県のあしなが募金は岩田生にいつも大変助けられています」と感謝の言葉をいただきました。声を精一杯出し続け募金を呼びかける度に、募金をいただく度に感謝の言葉と共に深々とお辞儀をくり返していました。募金広告の受け取りを何度も断れても一所懸命に頑張りました。

(以下は参加生徒の感想です)

『大分駅という大勢の人が出入りする場所で、声を掛けて募金してもらう事は、自分の意見を自分の声で伝える貴重な機会だと思います。この経験をする事により、勇気を出す第一歩となると思うので参加して良かったと思いました。また、グループで活動するので、一致団結して取り組む練習にもなると思います。(中学生)』『あしなが学生募金を通して学校に行きたくても行けない人、お金があればできたこともできないという人がたくさんいてその人たちを助けたいなと思いました。また今回の活動で先輩後輩と仲良くなれたので良かったです。次も参加したいなと思いました。(中学生)』『あしなが募金活動に参加するのは2回目でしたが、前回よりも声を出さずして良かったです。断られてもくじけずに頑張ること

ができました。たくさんの人が募金してくれて嬉しかったです。募金してくれた人が頑張ってくれてくれたことが嬉しかったです。いい経験になりました。これからは学校での活動だけでなく、積極的にボランティアに参加したいと思いました。(高校生)』『最初は緊張して声が出せなかったけど、先輩方のやっている姿を見たり、先輩方がこうやって声を出そうと教えてくれたりして、最終的に自分達から声出しをすることができるようになったので良かったです。みんなですると自信を持って自分も大きい声が出せたので良かったです。声出しだけではなく、募金をしてくれた人との会話もできたので良かったです。みんなで頑張れたのが良かったです。また参加したいです。(高校生)』『今回は2回目の参加でしたが、とても充実した活動になりました。街頭で大きな声を出して、呼びかけるのは恥ずかしいのかな?と悩んでいましたが、誰かのためにこういう活動が出来るのが素晴らしいなと思います、自分たちの活動に誇りを持ちました。それと同時に忙しい中、私たちの活動を支えてくれた大学生の方々や先生方に感謝したいです。3回目もあれば参加したいと思いました。(高校生)』

この“あしなが運動”の原動力は、岩田生の「ボランティアスタッフ」の情熱と行動です。今後とも本活動へのご理解ご協力よろしくお願いたします。



APU講座開講式

4月12日(水), APUにて開講式が対面で行われました。生徒たちは期待に胸を膨らませながら、緊張と興奮が入り混じった表情で会場に入っていました。式の冒頭では、APU学長より挨拶があり、全員が真剣に耳を傾けました。新たな知識と経験を追求するAPUの精神を語っていただきました。その後、本校生徒代表の4年 稲石孝輔さん、5年 横山幸正さんからAPUの講座を受けるにあたり抱負を述べてもらいました。自身の夢や目標について語り、共に成長し学び合うAPUのコミュニティへの希望を述べてくれました。今後の学びと成長に期待が

APUコース担当 牧野 佳木

膨らみます。式後はTAさん、学生スタッフさんによるキャンパスツアーが行われました。生徒たちは終始、楽しそうに見学していました。



中3医進クラス開講式

5月18日(木), 本校4号館大講義室にて、令和5年度の医進クラス開講式が行われました。式では校長挨拶の後に、社会医療法人敬和会大分岡病院の古川雅英院長から祝辞をいただき、本校同窓会会長である医師の野村威雄先生から生徒向けの講演を行っていただきました。

野村先生は、「医学部進学を目指す皆さんへ」と題して、最近の医学部入試の状況についての具体的な数値や医学部で学ぶカリキュラム、6年次に受ける医師国家試験のこと、医師になるための心構えなどについて説明していただきました。また、先生ご自身が行った手術支援ロボット「ダヴィンチ」の手術動画も披露していただきました。

中3学年主任・医進クラス担任 池辺 和則

講演後、生徒代表の杉田健翔君が「今回の講演のお話を生かし、クラスの皆で勉学はもちろん人間性を高めていきたいです。」との決意を述べ、開講式は終了しました。今年度は久々に保護者の参観もいただきました。多数のご出席ありがとうございます。



進路講演会

【高1・高2対象】新課程入試の傾向と分析 ～東進衛星予備校～
4月25日(火), 高1・高2IWATAコース生対象の進路講演会が行われました。東進衛星予備校の佐々木 謙様を講師としてお招きし、2025年度より始まる新課程対応の共通テスト入試について話をしていただきました。

生徒たちはこの時までに加わる「情報I」の体験模試(東進)を受験するとともに共通テストでの問題形式等について説明を受けていましたが、今回はそれ以外の5教科の傾向と分析内容の説明を受けています。

全体としては①「探究する力」を求める傾向がより鮮明になる、②データを扱う分野やスキルがより重要になる、③試験時間・問題分量がさらに増加し、高速で処理する力がより必要になるそうです。

また各教科それぞれの問題構成や内容について教えていただき、特に新課程で大きく変わる地歴・公民の「地理総合」・「歴史総合」の選択方法は注意すべきとのことでした。まだ実感の湧かないところもありますが、生徒たちは皆それぞれ真剣にその説明を聞いていました。

進路担当 山月 秀夫



【中1・中2対象】進路講演会 ～ベネッセ～
5月17日(水), 中1・中2生対象の進路講演会が行われました。ベネッセコーポレーションの中村友香様を講師としてお招きし、4月受験した学力推移調査の結果について、今後どのように勉強を続ければよいか

など、資料を基に具体的アドバイスをいただきました。中1生にとっては初めての模試となりますが、ベネッセの指標(GTZ: 学習到達ゾーン)の見方やその振り返り方法等について詳細な説明を受けています。

また勉強する上で大切なこととして、「勉強する時間を決める」・「基礎問題を完璧にする」・「分からないところは先生にすぐ聞く」・「繰り返し復習をする」というのが過去のデータから分かっているそうです。

マナー教室

5月23日(火)6限, 講師の高清水理奈子をお招きし、中学1年生を対象にマナー講座を実施しました。『マナーを知って、毎日の生活で実践しよう』のテーマのもと、挨拶の仕方やお辞儀の仕方を学ぶことが出来ました。受講した生徒も楽しそうに実践することが出来ました。これからの学校生活を含め今後の人生に大きく役立つことと思います。



中1学年主任 山下 光信

【今年度の予定】
中学1年 (41回生)
マナーを知って毎日の生活で実践しよう
<5月実施>

中学3年 (39回生)
マナーの意味を理解して中学卒業式では堂々と振る舞おう
<2月実施予定>

高校2年 (37回生)
マナーを知って毎日の生活で実践しよう+海外旅行や留学、海外修学旅行に備えて国際マナーを知ろう
<10月実施予定>

高校3年 (36回生)
面接などのシーンで印象をあげるノウハウを知ろう
<9月実施予定>

高校県体・中体連市総体壮行式

5/18(木)、高校県体・中体連市総体の壮行式が4年ぶりに行われました。各出場部の紹介の後、選手団代表が誓いの言葉を述べ、校長からの激励の言葉が贈られました。高校総体は6/2～5(ただし予選は競技別に実施)、中学市総体は6/7～9に行われま
す。出場する部は次の通りです。

[中学] バスケット(男女)・卓球(男女)・テニス(男・個人)・陸上(男)・サッカー

[高校] テニス(男女)・バスケット(男女)・サッカー(男)・陸上(男女)・ボクシング(男・個人)



中学選手団



高校選手団

5月の部活動等結果報告

中学卓球部

4/30(日)

2023年度 大分市中学生卓球選手権大会
@レゾナック武道スポーツセンター

<男子シングルス>

田邊大地	4回戦敗退
藤澤拓真	4回戦敗退
武藤晃	2回戦敗退
矢野義博	2回戦敗退
藤谷春希	3回戦敗退
林下直矢	2回戦敗退
永松多聞	2回戦敗退
安部慶太	2回戦敗退
山本英太郎	2回戦敗退
日名子雄登	1回戦敗退

<女子シングルス>

川野恵里奈	2回戦敗退
上杉咲希	2回戦敗退

今年度初の公式戦です。昨年度途中で入部した生徒にとっては、初めての大会でした。

公式戦でも勝ち星を上げる者が増えてきて、生徒自身も成長を実感していると思います。

今後は6月に行われる市総体に向けて、昨年度よりも良い結果を残すべくこれからも練習に邁進していきます。

保護者の皆様におかれましては、休日・早朝の送迎等のサポートいつもありがとうございます。(顧問：草本舜輔)

高校サッカー部

4月29日(土)

大分県U18フットサル選手権大会

佐伯市総合体育館

1試合目 岩田1-4 NODA FUTSAL CLUB

2試合目 岩田4-8 バサジィ大分U18

0勝2敗

あまり経験の無い「フットサル」での出場でしたが、4対4の難しさと奥深さを味わうことができました。

緊張感的にも高校総体に繋がる良い経験となりました。今回の経験を生かして高校総体ではもっと楽しい試合ができるように頑張らせませす。

保護者の皆様におかれましては、送迎と応援、誠にありがとうございました。(顧問：野村哲也)

女子サッカー部

5月4日(木)

大分県女子サッカーリーグ2部(第1節)

岩田女子1-1 南大分WINZ

相手チームのロングボールとロングシュートに苦しめられながらもコツコツとパスをつないで攻撃し、前半に得点しリードするも後半に追いつかれてしまいました。試合は引き分けで終わりましたが、今回は守備だけでなく攻撃にも成長を感じることができました。今年もこの8人制サッカーで経験を積み成長していきたいです。そしてこの試合を持ってチームを長く引っ張ってしてくれた高校3年生が引退となりました。たった1人でしたがいつも笑顔で明るくチームを支えてくれていました。受験でも前向きに頑張ってくれると信じています。また、保護者の皆様の送迎、応援ありがとうございます。(顧問：野村哲也)

(顧問：野村哲也)

バスケット(中学男子)

4/30(日)

中学生春季バスケットボール大会

男子 1回戦：岩田25-74日田三隈

県ベスト4の強豪の圧力に飲み込まれ、1Qはバスケットをさせてもらえませんでした。圧力に慣れたこともあり、2Qから少しずつ

やってきたプレーが出来るようになりました。大差をつけられ、大変悔しい結果となりましたが、この経験を練習にいかし、出来ることをもっとも増やしていこうと思います。たくさんの保護者の方々の応援・サポートに感謝致します。

(顧問：野田大樹)

バスケット(中学女子)

4/30(日)

中学生春季バスケットボール大会

女子 1回戦：岩田16-61日田東部

試合序盤から相手に圧倒されてしまい、なかなか自分たちのバスケットをさせてもらえませんでした。また、自分たちのミスから失点につながる場面が多くありました。

それでも3Qからリバウンドのボールが取れるようになり、得点へとつなげることができました。少しずつ成長が見える中で、まだまだ課題も多くあります。練習で改善していこうと思います。たくさんの応援とサポートに心から感謝致します。

(顧問：牧野佳太)





救命救急講習 ～中2・高2で実施しました～

養護教諭 野村 めぐみ

日本赤十字大分県支部より講師をお招きし、救急講習を実施しました。今回の対象は、2年生・5年生でした。
座学を受講した後、グループに分かれ、実際に心肺蘇生法を全員が体験しました。2年生・5年生共に貴重な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

<高2講習について>

実施日： 5月23日(火)

司会進行： 森愛斗さん・加藤涼花さん

生徒代表(お礼の挨拶)： 牧ゆららさん

感想(抜粋)：

- 目の前で人が倒れたら僕はとても動揺すると思うので、救助方法を知ることが出来て良かったです。でも実際の現場では今日よりも過酷な条件下で行わないといけないと思います。なので今日学んだことを頭に入れて、もしもの時に人を救えるようになります。
- 改めて救急活動の方法を知れて良かったです。有事の際に率先して行動できる人間になりたいと思いました。
- とても勉強になりました。前にも講習は受けたことはあるのですが、定期的にしないと忘れてしまうものなので、いい機会でした。実際に人が倒れた時にも臨機応変に動けるようにしたいです。
- 胸骨圧迫が意外と力がいり大変だった。AEDの使用で本当に救われた命があると知れてよかった。



<中2講習について>

実施日： 5月24日(水)

司会進行： 浦部悠さん・富谷知亜紀さん

生徒代表(お礼の挨拶)： 浦部悠さん

感想(抜粋)：

- もしも人が倒れている状況だったら率先して動き、今回習ったことを忘れずに動きたい。1分1秒争うのでしっかりとがんばりたい。そのような状況でも焦らず動きたい。
- 胸骨圧迫には力が必要だということがわかったし、もし実際に人が倒れていたときは今日学んだことを思い出し落ち着いて勇気を出して行動したいと思いました。
- 心肺蘇生法は簡単のように見えて難しく、でも、誰でも出来るような事だから、倒れているような人を見つけたら、駆けつけて今日のことが活かされると良いなと思いました。

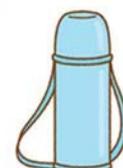


※1年生・3年生・4年生は2学期に実施予定しています。

ほけんしつから

養護教諭 野村 めぐみ

5月に入り、体育大会練習が始まっています。各クラスでも何度か連絡していますが、以下のことをご家庭でも協力していただけるよう御願いたします。



- 十分な睡眠。
- バランスの取れた3度の食事。
- 水分を必ず持参。体育がある日は多めに持参。こまめに水分を取る。
- タオルを持参。
- * 体育時の帽子着用、体育後に首をぬれタオルで冷やすなど各自で熱中症対策ができるよう御願いたします。



ご挨拶 保護者会会長 山田 信太郎



保護者会会長 山田 信太郎 氏

皆様 こんにちは。
 今期も保護者会会長を務めさせて頂く事になりました山田信太郎です。

長かったコロナウイルス感染症がようやく収束に向かい、岩田学園にも日常が戻ってきます。

部活、学園祭、修学旅行と生徒達が充実した学園生活を送れる様に、保護者の皆様、先生方としっかり強くスクラム組み、「TEAM IWATA」で頑張っていきたいと思えます。

皆様 ご協力の程よろしくお願い致します。

ご挨拶 保護者会副会長 原 由香



保護者会副会長 原 由香 氏

岩田学園のキャンパスに緑が美しい季節となりました。この1年間保護者会に関わらせて頂き感じたことがあります。それは、信頼しているからこそ伝えたい意見があること。そして、成長を願うからこそ選ぶ言葉があるということです。

どちらも生徒の皆さんへの深い思いからなのだと感じます。

生徒の皆さんがたくさん愛情を感じながら大きく羽ばたいて行けるように、そして、私たち大人もより成長して行けるように、広くサポートできる保護者会になればと思います。

引き続きよろしくお願い致します。

【常任幹事等】

役職	保護者名
会長	山田 信太郎
副会長	原 由香 山月 秀夫
常任幹事	1年 近藤 弘幸
	2年 小原 ゆか
	3年 武内 理恵
	4年 村上 由香里
	5年 塩月 一平
	6年 富永 浩子
会計	後藤 明子
推薦委員	佐藤 良子 加藤 仁美

【クラス幹事】

年	組	保護者名
中1	1組	大江 謙一
		玉井 愛美
	2組	近藤 弘幸
		佐藤 玲子
中2	1組	大野 千絵
		日名子 真理子
	2組	小原 ゆか
		日下部 はるな
	3組	平川 祐子
		松本 智子

年	組	保護者名
中3	1組	後藤 明子
		田中 美佳
	2組	有馬 佳奈
		杣田 美奈
	3組	雨宮 亜樹
		武内 理恵
高1	1組	牧 時子
		佐藤 良子
	2組	柿本 清美
		山崎 佳世
	3組	小野 真由美
		村上 由香里
	4組	ソーンダース 佳代 首藤
		安田 恵美

(敬称略)

年	組	保護者名
高2	1組	加藤 仁美
		高 朝徳
	2組	奥本 雪子
		小野 治子
3組	塩月 一平	
	疋田 秀俊	
高3	4組	財前 直見
		高見 祥子
	1組	秋吉 美奈
		富永 浩子
	2組	御手洗 くるみ
		矢野 ひとみ
	3組	古手川 純子
		高橋 真由美
4組	首藤 幸恵	
	麓 万紀子	

◆岩田公式SNS “岩田Historia”

今回はNo.56～59, 現在“岩田Historia67”まで公開中

★岩田Historia56

憶えているだろうか？授業中に僕が口にした脱線話。「『若い』という字は『苦しい』という字に似ている」というフレーズで始まるフォークソングの話。僕の青春時代に流行ったのだけれど、不思議に僕は共感した。(担任 米田先生)

写真：17回生のアルバム



★岩田Historia57

つくづく歴史の代わり目の18回生であると思う。新教育課程1年目など…これからも大きな変化が社会や生活スタイルであるかもしれない。新しい世界の先駆者として、しっかりした人生を歩んでくれ！（学年主任 柳井先生）

写真：18回生のアルバム



★岩田Historia58

皆さんはこれから無我夢中であろう。例えば10年後にどういう方向にたどり着こうか、それをステップとしてまた次どうしようかと考え(stop to think)て欲しい。それが希望を捨てないということにもなるのではないだろうか。(担任 紅樫先生)

写真：18回生のアルバム



★岩田Historia59

男女共学として1期生が19回生です。『入学式の日にあなた達の姿を見て、今日から、岩田中学校・高等学校の歴史は新しく創られていくんだと感じました。』（学年長 楠田先生）

写真：19回生のアルバム



<http://iwata.ed.jp/>
ホームページやブログでCheck！

**能力の差は小さいが
努力の差は大きい**
脚力尽くる時、山更に好し。
脚ける未来へ、全力でサポートします！



大分市岩田町1-1-1

学校法人岩田学園

電話 097(558)3007

Fax 097(556)8937

Email iwata@iwata.ed.jp

21世紀の有為な人材を育成する

岩田中学校・高等学校